119 消防だより

☎83-2119

7月の広報テーマ
『花火による火災の防止』

ルールを守って楽しい花火を

夏を間近に控え、花火を楽しむ季節がやってきました。しかし、花火は取り扱いを誤ると火災や火傷などの事故につながる危険なものでもあります。

子どもだけで花火をすると大変危険です。花火をするときは必ず大人が付き添い、子どもの手の届かないところに花火を保管するようにしてください。子どもに正しい火の取り扱い方法を教え、花火や火遊びによる火災を防ぎましょう。

～花火で安全に遊ぶポイント～

①子どもだけでの花火はしない。
②風が強い日には花火はしない。
③周囲に燃えやすいものがなく、広い安全な場所を選ぶ。
④取扱説明書をよく読み、注意事項を守る。
⑤水が入ったバケツ等を用意し、使用後は水につける。

救急車の適正な利用のお願い

近年、救急車の出動件数・搬送人員はともに増加しており、救急隊が現場まで到着する時間も遅くなっています。救急車で搬送された人の約半数が入院を必要としない「軽傷」という現状です。そこで、救急車を上手に利用していただき、生命に危険がある方を待たせることがないよう、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

西胆振行政事務組合では公式Facebookを開設しています！

当組合は公式Facebookを開設しました。

各種行事の様子から災害情報など、さまざまなジャンルの投稿を配信中です。

なお、緊急通報や出動要請は一切受け付けできませんのでご了承ください。

（西胆振行政事務組合ホームページからも閲覧ができます。http://nfd119.sakura.ne.jp/）

いちご豚肉まつりに参加しました！

6月9日に行われたいちご豚肉まつりにおいて、豊浦町防火協会と豊浦消防の職・団員は、来場した子どもたちに風船や消防グッズを配布しました。子どもたちの喜ぶ姿を見ることができてよかったです。

また特設ブースでは、火災予防に係わるＰＲを併せて行い、より一層、「火の用心」の防火宣伝に努めました。

5月 豊浦町火災・救急発生件数

●火災件数　1件（累計　3件）
●救急件数 23件（累計124件）

豊浦消防団（6月1日現在）

消防団本部	9名
第1分団（本町地区）	36名
第2分団（大岸地区）	18名
第3分団（礼文華地区）	21名
定員85名	計84名